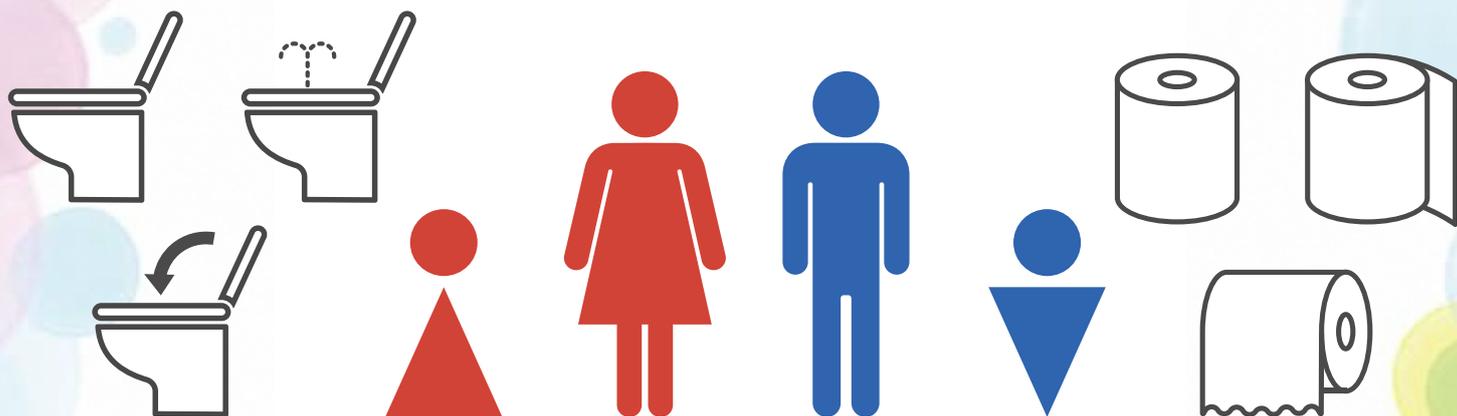


wing

いわき市男女共同参画情報紙
Iwaki Gender Equality Journal
ウィング 2023 | Autumn
vol. 59



特集

レッツゴー!トイレ探検

みんなが使いやすいトイレとは

- 特集 P2~P5
みんなが使いやすいトイレとは
- 男女共同参画週間啓発事業 P6

- 事業紹介 P7
転入女性交流のつどいのお知らせ
女性活躍推進企業の紹介
- いわきのさんかくさん P8

特集

レッツゴー！トイレ探検

みんなが使いやすい
トイレとは

最近の公共施設や商業施設で「オストメイト対応トイレ」や「こどもトイレ」などをよく目にします。トイレにある設備を見て「これは誰が使うのだろう？」「どのように使うのだろう？」と疑問に思ったことはありませんか？

トイレは誰もが関わる大切な施設であり、みんなが使いやすいようさまざまな進化を遂げています。そこでいわきのトイレ事情について調べてみました。



車椅子対応トイレ



車椅子を使用している方などが利用できるよう、入り口は幅広く開け閉めしやすい戸が使用されており、便器周りもスペースが確保されています。便座へ移りやすいように手すりがついています。



子ども用トイレ



小さいお子さんが使いやすいよう、低い位置に便器や洗面所が設置されています。

オールジェンダー
トイレ

性別問わず誰でも利用できるトイレ

オストメイト対応
トイレ

人工肛門、人工膀胱ぼうこうを造設した方（オストメイト）が、ストーマ装具や汚れ物を洗うための流し台と、汚れた腹部を洗うことができる水栓器具などを設けたトイレ。水栓器具の高さが立ったまま利用できるよう配慮されています。



TOILET





赤ちゃんコーナー



赤ちゃんのおむつ交換に使えるベッドや授乳スペースなどがあり、周りから見えないように鍵付きの戸がついているなど、さまざまな配慮が見受けられます。



ユニバーサルシート



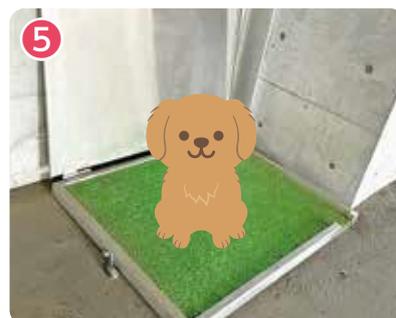
ユニバーサルシートとは、乳幼児等のおむつ交換のために設置するベビーシートとは異なり、大人も横になれる大型のシートで、車椅子などから乗り移りやすい高さに設置されています。

主に多目的トイレ内に設置され、障がいのある方のおむつ交換等に利用されるほか、高齢者や子ども連れの方など、多くの方が多目的に利用できます。

探検で見つけたトイレのいいね 👍



- ①生理用ナプキンが出てくるトイレ、いいね！
- ②男性トイレのサニタリーボックス、いいね！
- ③男性トイレのベビーチェア、いいね！
- ④音声ガイドが流れるトイレ、いいね！
- ⑤施設内のほじょ犬用トイレ、いいね！



災害時にトイレが使えなくなったら？

いわき市の非常用トイレを見よう！



Check!

個室水洗トイレが5基と小便器が1基あり、多目的トイレにはオストメイト用便器やおむつ替え台、チャイルドシートなども設置されています。

トイレカー

東日本台風の発生時に断水によってトイレの確保や衛生面の維持などの課題があり、令和4年3月に東北地方で初めて運用を開始しました。

断水時でも
キレイで災害時の
ストレスを
軽減できそう！



Check!

車椅子の方や階段の上り下りが難しい方のために、トイレカー後部には昇降機が設置されています。



- ✓ 道路が通行できれば、どこにでも移動できる
- ✓ 洋式水洗トイレなので、通常で利用できる
- ✓ 車椅子の方やオストメイト利用の方も安心して利用できる
- ✓ タンクが一杯になったらトイレカーごと下水処理場に移動して処理できる（緊急時）

マンホールトイレ

下水道管路にあるマンホールの上に簡易な便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保するものです。今回は豊間公園のものを取材しました。



Check!

豊間公園は津波発生時には地区住民や観光客の一時避難場所として機能するとともに、発災時は被災者の救援・救助活動の拠点となります。

トイレがあることで
安心して避難
できます！



- ✓ 水がなくても使うことができる
- ✓ 特殊な工具などがなくても設置できる
- ✓ 下水設備が使えなくても、マンホールトイレだけで完結して使える

Check!

設置場所には使い方が書かれた看板があり、テント型の個室トイレを設置することができます。容量も600ℓと大容量。20基設置されています。



トイレを囲うテントは海沿いの強風を想定した頑丈な造りとなっており、マンホール内に格納されています。開口部には落下防止の金具が取り付けられていて、安全面にも配慮されています。

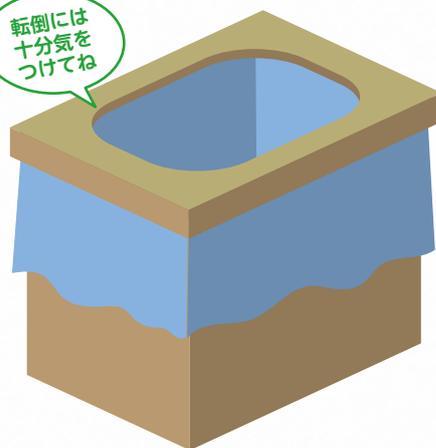
トイレに変身するマンホール

自分で用意できる非常用トイレ

災害時に、自分で用意できるトイレとして簡易トイレがあります。お店やインターネット販売等で購入できますが、ごみ箱や段ボールなど身の回りの物でも代用できます。屋外や車内で使用する場合はプライバシーを守るため、毛布やバスタオルで覆うことをおすすめします。

用意するもの

- 段ボールまたはごみ箱
- 黒いナイロン袋などの汚物入れ
- 新聞紙(吸収剤として)



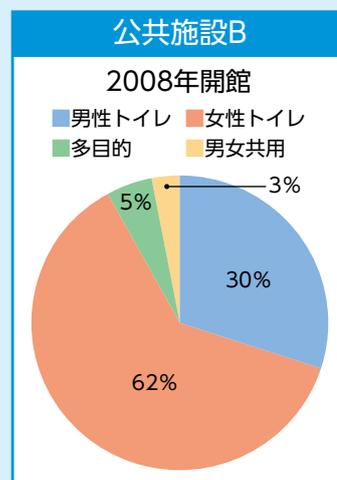
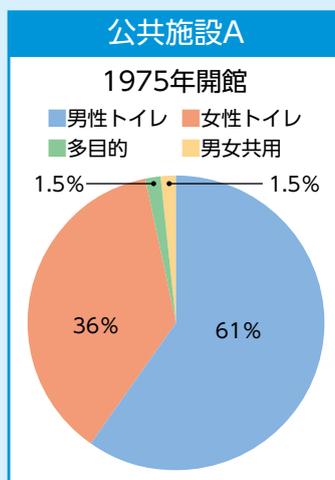
編集委員のコラム



トイレの男女比

皆さんは、女性トイレに行列ができていた光景を目にしたことはありませんか？

イベント会場や観光地、文化施設、高速道路のサービスエリアなど、さまざまな場面で目にしたことがあると思います。男性に比べて女性は、トイレでの所作が多く利用時間が長くなりがちです。そんな女性トイレの混雑問題から、皆さんが普段使用している公共トイレの男女比について着目し、いわき市では、実際にどのくらいの割合になっているのか、ある公共施設の例を調べてみました。



男性トイレは大便器、小便器を合わせた個数ではありますが、今回調査した2つの公共施設を比較すると、公共施設Aでは男性トイレが61%、女性トイレが36%と**男性トイレが女性トイレの約1.7倍**になっており、開館年が比較的新しい公共施設Bでは、男性トイレが30%、女性トイレが62%と**女性トイレが男性トイレの約2倍**になっています。

施設の目的にもよりますが、時代とともにトイレも変わってきていますね。

今回、いわき市のトイレ事情について調べましたが、性別・年齢・障がいの有無などにかかわらず、誰もが快適に使える工夫がされていることが分かりました。

女性活躍の機会が増えるとともに、女性トイレの数が増えてきたこと、多様な性に配慮したトイレの在り方が検討されていること、SDGsの目標6「安全な水とトイレを世界中に」が掲げられていることから、これからも多様な方々に配慮し変化していくトイレに関心を持ち、見守っていきたいと思いました。

男女共同参画週間啓発事業

毎年6月23日から6月29日までは「男女共同参画週間」です。
市では広く市民の皆様への男女共同参画についての意識醸成を図ることを目的に、事業を実施しました。



1.書籍展示

6月テーマ「男女共同参画」に沿った書籍の展示

- 日時：令和5年6月1日(木)～30日(金) 開館時間内
- 場所：いわき総合図書館 5階テーマ展示コーナー



2.街頭啓発

- 日時：令和5年6月23日(金) 10:30～11:00
- 場所：マルトSC平尼子店

市職員と「いわき男女共生連絡協議会」の皆さんと合同で啓発資材の配布を行いました。



3.啓発イベント

【いっしょに学ぼう からだのこと】
【～みんなちがって、みんないい～】

- 日時：令和5年6月24日(土) 10:00～16:00
- 場所：いわき芸術文化交流館アリオス
いわしん音楽小ホール・キッズスペース
- 共催：アルプスアルパイン株式会社 HANAプロジェクト
- 協力団体：スイミーの会、さんかく

健康に関するショートセミナーや親子で楽しめるイベントを実施しました。「婦人科受診の大切さを学んだ」、「子どもの症状に対する対処はとても勉強になりました」などの感想をいただきました。



福島県男女共生センターからのお知らせ

【生理用品の無料配布】

対象：生理用品の入手に困っている方
配布物：生理用ナプキン1セット
(昼用・夜用1パックずつ)
配布場所：いわき合同庁舎(いわき市役所となり)
いわき地方振興局3階
県政相談コーナー内へ
時間：月～木曜日 9時～12時
13時～16時
問合せ先：福島県男女共生センター
(電話：0243-23-8304)

【コロナ禍で悩みや不安を抱える女性の皆さんへ】

相談を受けるほか、安心して過ごせる居場所づくりをしています。
生理用品の提供も行います。

- 電話相談 0246-23-3303 月曜日 10時～16時
- 居場所 「おしゃべりカフェ「こみゅーん」」毎月1回
場所：NPO法人こみゅーん
平谷川瀬二丁目11-12

- 出張相談 隔月1回程度開催予定
日程はホームページ等でお知らせしています。

問合せ先：NPO法人こみゅーん (電話：0246-23-3303)



▲詳しくはこちらから
こみゅーんHP

転入女性交流のつどいのお知らせ | 【12月交流会】

いわき市に転入して間もない女性に対し、いわきの良さを知ってもらうとともに、交流の場を提供することを目的に「転入女性交流のつどい」を開催します。詳しくは市公式ホームページをご覧ください。



- 日時：令和5年12月5日(火)
10:15～12:00(受付10:00～)
- 会場：ラトブ6階 いわき産業創造館 企画展示ホール
- 募集人数：20名(※無料保育サービスを設けます。)
- 対象者：いわき市に転入して概ね3年以内の女性
(年齢不問、本市出身者を除く)
- 申込先：いわき転入女性の会
<電子メールアドレス>ncwc_tudoi@yahoo.co.jp
- 記入事項：件名「つどい参加希望」と次の①～⑧を明記
①郵便番号・住所②氏名(フリガナ)③年齢④電話番号⑤12月希望⑥転入前の住所(都道府県市区町村まで)⑦出身地(都道府県名)⑧お子様同伴の方は、お子様の氏名(フリガナ)と生年月日
- 申込期限：令和5年11月28日(火)
※応募者多数の場合、初めて参加される方を優先。
- 問い合わせ先：いわき転入女性の会事務局
(事務担当：関内 電話：090-7337-5683)

参加費
500円
(資料・茶菓子代)



▲7月交流会の様子

女性活躍推進企業の紹介

令和4年度女性活躍推進企業19社を認証しました(新規12社、更新7社)

いわき市では、女性の登用・育成及びワーク・ライフ・バランスの推進等、男女がともに働きやすい職場環境の整備を図るなどの取組みを行う企業について「いわき市女性活躍推進企業」として認証しています。

【女性活躍推進企業認証・更新一覧】

(認証番号順 敬称略)

認証番号	企業名	初回認証年度	最新更新年度	認証番号	企業名	初回認証年度	最新更新年度
1	日栄地質測量設計株式会社	H28	R3	29	株式会社東日本計算センター	H30	R2
2	株式会社アカデミー	H28	R3	30	損害保険ジャパン株式会社 福島支店 いわき支社	H30	R2
4	株式会社地質基礎	H28	R3	31	大和電設工業株式会社	R元	R3
5	株式会社常磐エンジニアリング	H28	R3	32	社会福祉法人育成会	R2	
6	社会福祉法人育英会みそら保育園	H28	R3	33	小松電工株式会社 福祉事業部 幸福の家 桜の里	R2	
7	福浜大一建設株式会社	H28	R3	34	北都オーディオ株式会社	R2	
8	林興業株式会社	H28	R3	35	株式会社テツヒロ	R2	
9	福進工業株式会社	H28	R3	36	猪狩自動制御設計株式会社	R3	
10	株式会社みちのくNテックス	H28	R3	37	いわきエコ・パルプ株式会社	R3	
11	渡辺エコサービス株式会社	H28	R3	38	有限会社山野辺設備	R3	
12	株式会社荻野組	H28	R3	39	特定非営利活動法人いわき環境システム	R3	
14	株式会社東コンサルタント	H28	R3	40	特定非営利活動法人 ままはーと	R3	
15	株式会社中山組	H28	R3	41	株式会社グリーン	R4	
16	株式会社福島スイケンエンジニアリング	H28	R3	42	クレハ建設株式会社	R4	
18	株式会社東日本建設コンサルタント	H28	R3	43	株式会社エム・ケー・ケー	R4	
19	株式会社渡辺組	H28	R3	44	佐藤建設株式会社	R4	
20	いわき信用組合	H29	R4	45	株式会社はる	R4	
21	クリナップキャリアサービス株式会社	H29	R4	46	株式会社創和	R4	
22	フタバコンサルタント株式会社	H29	R4	47	三浦電気工事株式会社	R4	
23	パイオニア設計株式会社	H29	R4	48	東洋建設株式会社	R4	
24	堀江工業株式会社	H29	R4	49	いわきヤフルーツ販売株式会社	R4	
25	デロイトトーマツテレワークセンター株式会社(旧株式会社いわきテレワークセンター)	H29	R4	50	株式会社小名浜包装資材	R4	
26	株式会社福島インフォメーションリサーチ&マネジメント	H29	R4	51	常磐共同ガス株式会社	R4	
27	株式会社鈴民建設	H30	R2	52	i-step株式会社	R4	
28	いわき市再生資源協業組合	H30	R2				

※新規及び更新により認証継続中の企業のみ掲載

いわきの SANKAKUSAN さんかくさん

～いわきの“さんかくさん”とは？～
いわきで男女共同参画を推進する活動をしている人。



特定非営利活動法人
ままはーと
理事長
笠間 真紀さん
(かさま まき)

Q&A

Q どのような活動をしているの？

A 重症心身障がい児(者)・医療的ケアが必要な方を対象としたデイサービス「どりーむず」を平成30年2月から運営しています。
年齢に応じた3事業(児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護)を多機能型で運営する一方、障がい児(者)のご家族やきょうだい支援にも積極的に取り組んでいます。

Q 活動を始めたきっかけは？

A 重い障がいをもつ三男の誕生がきっかけです。
重い障がいをもつ子が地域でその人、その家族らしく生きていくことを「当たり前」という思いから、平成26年に家族会「スマイルリボン」を仲間と立ち上げました。
いわきでは重症心身障がい児(者)に特化した施設がなく、家族会活動では行政や地域に十分に声を届けることが難しかったので、平成29年に法人を設立しました。(福島県内初)

Q 施設を運営する上で心がけていることは？

A 障がいを持って生まれ、生きていくことはとても困難です。
しかし、障がい児本人には「特別な配慮や支援」は必要ですが「特別扱い」はいらないと思っています。
本人には生きていく力をつけることができるような支援、ご家族には「子育てが楽しい!」と思ってもらえるような支援、きょうだいにはその気持ちに寄り添った支援を心がけています。
障がいがある子を支える家族に「一緒に生きていこう」「一緒に悩み、笑いあっていこう」と伝えることが大切ですね。

Q 活動にあたり、大変なことは？

A 資金繰り!(笑) あとはスタッフの確保が非常に困難。児童発達支援管理責任者の資格を持つ人はかなり希少です。
必要な人材でありながら、まだまだ専門知識を得るための条件が厳しい現状があります。

Q 今後の取り組みは？

A 「当事者や家族を置いてけぼりにしないこと」。当事者が地域で生きていくための場所を守ることが、私の使命だと思っています。防災をはじめとする地域とのつながりや、学籍地のある学校の児童・生徒との交流など地域活動を活発化すること、人材育成、ここで働きたいと思ってもらえる施設・法人にしていきたいです。
令和3年度にいわき市女性活躍推進企業に認証され、令和4年度にイクボス宣言をしました。今後はくるみん認定を目指していきます。

私のおすすめの一冊

どんなかんじかなあ

中山 千夏 作絵 和田 誠

読んだ方がいよいよネタバレになるので内容はお伝えしません。ぜひ手に取ってください。



いわきの さんかくさん 募集

「いわきのさんかくさん」を募集しています。
自薦・他薦は問いません。
※詳しくはセンターまで

wing

いわき市男女共同参画情報紙ーウイングー
vol.59 2023年10月 発行

編集長：加藤 藤子
編集委員：影井 和也 小林美智子
鈴木かおり 緑川 琴江



▲今号の協力者
一般財団法人いわき市公園緑地観光公社
左から鈴木さん、比佐さん

あなたもwingに
参加してみませんか。
ご意見ご感想を
ぜひお寄せください。
次回10月発行です。

発行：いわき市 市民協働部 男女共同・多文化共生センター
〒970-8026 いわき市平字堂根町1番地の4
Tel.0246-41-9201 fax.0246-41-9202
E-mail: danjo-kc@city.iwaki.lg.jp



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。